

資料 4.4 国語の採点基準 K04 (項目番号 k13~k16)

K04 「ダメ情報の見分け方 メディアと幸福につきあうために」

問一	類型	解答の内容	意図
	1	4と5を選択している	◎
	2	(1と4)(2と4)(3と4)を選択している	「4」のみ正解
	3	(1と6)(2と6)(3と6)を選択している	「6」のみ正解
	9	上記以外の解答	二つ選択のうち一つも正解していない、一つしか選択していない、三つ以上選択など
	0	無解答	

問二	類型	解答の内容	意図
	1	1を選択している	
	2	2を選択している	◎
	3	3を選択している	
	4	4を選択している	
	9	上記以外の解答	
	0	無解答	

問三	類型	解答の内容	意図
	1	1を選択している	◎
	2	2を選択している	
	3	3を選択している	
	4	4を選択している	
	9	上記以外の解答	
	0	無解答	

問四

<正答の条件>

- ①インターネット上の情報を安易に信用してはいけない理由を提示しながら解答している
 - * ネット上にデマ、流言、根拠のない情報が存在することを指摘
- ②インターネット上で騙されたいために、Bさんがとるべき態度や行動を提案しながら解答している
 - * 真偽などの判断(批判/見極め/見分け/確かめ)が必要であると主張している、騙されたいための気構えや能力が必要であることを主張している、他の情報源(新聞/本/器物を見る/委員制のサイト/親など信頼できる人)を見ようアドバースしている、いずれかの要素があれば、条件を満したものとす

類型	解答の内容	意図
1	条件①、②のすべてを満している	◎ 完全正答
2	条件①のみを満している	○ 理由のみで正答
3	条件②のみを満している	○ 提案のみで正答
9	上記以外の解答	×
0	無解答	×

<正答例>

- 類型1
 - ・ だれでも簡単に情報を発信でき、情報の真偽が不明なので、同じような情報が多いからと言って信じていけない、正しいかどうか判断することが必要であるということ。 *条件①、②を満す
- 類型2
 - ・ インターネット上には、根拠のないデマもたくさんあるので、多くの人が同じ意見だとしても、すぐには信じてはいけないと伝える。 *条件①を満す
- 類型3
 - ・ 情報のいい、悪いを判断することが必要、まずは疑うことが大事だと思う。 *条件②を満す
 - ・ その商品のホームページにアクセスして、確かめたいと思う。 *条件②を満す
- 類型9
 - ・ でも、多くの人が言っている情報を鵜呑みにしてはいけない/左右されてはいけないよ。
 - ・ 自分の意見や信念を持たなきゃだめだと思う。

★前提

A さん「同じ情報が多くあるだけで、みんながそれを信じてしまうというのは、危険なことだと思うなあ。」
B さん「でも、どのウェブサイトにしても同じようなことが書かれていたら、それをだんだん信じちゃらんじやない？ 多くの人に何度もその商品が便利だと言われ続けると、そんな気になってしまいうよ。」

設問文では、A さんの意見のあと B さんが反論している。以上の流れを踏まえて、改めて B さんにインターネット上で騙されないように注意を促すには、B さんを納得させるため、A さんの最初の意見に加え、「+α」の要素が必要となる。このことについて、本文を参考にして書くことを求めている。

「+α」の要素とは・・・

- ・信じてはいけない理由 = インターネット上に流言や根拠のないデマが存在すること
- ・騙されないような提案 = 「誰の誰かに騙されない」ための気構えや能力を持つこと

★正答の条件①：理由の言い換えについて

「根拠がない」あるいは「正しくない」情報が存在することを指摘していいよ。

以下に区別し注意する

- 根拠がない情報が流れる ⇒ 条件①を満たす
- 簡単に／簡単に（軽はずみに）情報が流すことができる ⇒ これだけでは条件①不十分

★正答の条件②：提案の言い換えについて

基本的には、以下の3パターン

- (ア) 真偽などの判断（判別/見極め/見分け/確かめ）が必要であることを主張している
- (イ) 騙されないための気構えや能力が必要であることを主張している
- (ウ) 他の情報源（新聞/本/現物を見る/会員制のサイト/親など信頼できる人）を見るようアドバイスしている

★正答の条件②：(ア) 真偽などの判断について

自分で情報を吟味し、判断していかないものは条件②を満たすには不十分である。

《例》

- ・自分の意見や信念を持たなきやダメ
 - ・他人の意見に左右されずに最初は自分の感性を大切にすること
- ⇒自分の意見や感性をもつことと、目の当たりにした情報の真偽や根拠を判断することは別物であるので、上記のような記述だけでは条件②を満たすには不十分。

また、下記のような解答は条件①でなく、条件②（ア）に当てはまるので注意する

《例》 ・他人の意見に左右されずに、**嘘だと思つた**ことは信じないようにすること。

⇒下線部だけでは、無視要素。与えられた情報に対して真偽を確かめた結果、「嘘だと思つた」と判断したことになるので、条件①の「ネット上に嘘が多い」という要素とは区別する。

★正答の条件②：(イ) 騙されないための気構えや能力の判断について

★前提の項で述べたとおり、「信じないようにしたほうがよい」「気をつけたほうがよい」だけでは提案として不十分。（Aさんの最初の意見を繰り返しているだけ）

本文には、「誰の誰かに騙されない」ための**気構え**や**能力**が必要と書かれており、「信じないようにする」「騙されないようにする」というのみにとどまらず、気構えを持つ/能力をつける/注意する（気をつける）よう促すことが提案として必要。

+	<ul style="list-style-type: none"> ・信じない （信じるのは危険だ） ・騙されない ・騙呑みにしない ・左右されない <p>※この部分だけでは無視要素</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・～ような気構え（心構え）を持つ ・～ような能力をつける ・～ように注意する ・～ように気を付ける <p>（細い表現）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「確かどうかを考えると考えるよう意識する ・まずは疑うことが大切 ・いったん立ち止まって考える
---	--	---

⇒ 両方書くと、条件②を満たす

★正答の条件②：(ウ) 他の情報源の判断について

(ウ) を満たす	(ウ) を満たさない
<ul style="list-style-type: none"> ●ネットとは別の情報源 <ul style="list-style-type: none"> ・新聞 ・本 ・親など信頼できる人に聞く ●ネット上の信頼できる情報源 <ul style="list-style-type: none"> ・会員制のサイト ・商品の公式サイト 	<ul style="list-style-type: none"> ×ネット上の信頼できない情報源 <ul style="list-style-type: none"> ・知らない人 ・他のユーザーがー

資料 4.5 国語の採点基準 K05 (項目番号 k17~k20)

K05 「ナイチンゲール」

問一	類型	解答の内容	意図
	1	1 を選択している	
	2	2 を選択している	◎
	3	3 を選択している	
	4	4 を選択している	
	9	上記以外の解答	
	0	無解答	

問二	類型	解答の内容	意図
	1	1 を選択している	
	2	2 を選択している	
	3	3 を選択している	◎
	4	4 を選択している	
	9	上記以外の解答	
	0	無解答	

問三	類型	解答の内容	意図
	1	1 を選択している	
	2	2 を選択している	
	3	3 を選択している	
	4	4 を選択している	◎
	9	上記以外の解答	
	0	無解答	

問四

<正答の条件>

- ①ナイチンゲールの統計に関する業績が偉大であることに触れながら解答している
- ②(条件①を満たした上で)前後の段落との役割の違いを適切に説明しながら解答している

類型	解答の内容	意図
1	条件①、②を満たしている	◎
2	条件①を満たしている	○
3	強調の対象を、業績の自身を述べた以降の部分(ナイチンゲールの信念、統計協会の会員になったこと)のみに限定している	× 統計に関することを強調の対象として指摘
4	強調の対象を、ナイチンゲールの看護師としての活動に限定している	×
9	上記以外の解答	×
0	無解答	×

<解答例>

短型1

- ・前後の段落ではナイチンゲールの業績が羅列されているが、「ア」の段落では統計の標準化が今でも容易でないと述べ、ナイチンゲールが統計学において大きな役割を果たしたことを強調している。
- ・前の段落で紹介したナイチンゲールの業績について、筆者が意見を加えることによって、前の段落の内容を強調している。 **★前段の内容＝統計の標準化、と読み、条件①を満たすものとする**

短型2

- ・国と国との間で統計の標準化が現在でも簡単ではないと述べることによって、ナイチンゲールの業績がすごいということを強調している。
- ・段落「ア」から、今日でも難しいことをナイチンゲールがやろうとしていたことが分かるので、統計学の先駆者としてのイメージを強調する効果がある。
- ・ナイチンゲールのすごさを強調している。

短型3

- ・ナイチンゲールのゆるぎない信念を強調している。
- ・ナイチンゲールが王立統計協会の会員になったことを強調している

短型4

- ・ナイチンゲールがクリミア戦争で、傷病兵の死亡率を劇的に引き下げたこと。

★正答の条件②について

- 「ア」の段落の役割が、前後の段落(事実の羅列)と異なっていることに気づいていければよい
 - ・「ア」の段落が、ナイチンゲールの業績や事実に**対しての「まとめor筆者の考え」**であることを指摘
 - ・条件①を満たした上で、前(後)の段落の役割が**「ナイチンゲールの業績・事実」**であることを指摘
- ⇒上記のいずれかが解答に含まれれば、条件②を満たすものとする

K06 「枕草子 二十五段 ～にくきもの～」

問一	類型	解答の内容	意図
	1	1 を選択している	
	2	2 を選択している	◎
	3	3 を選択している	
	4	4 を選択している	
	9	上記以外の解答	
	0	無解答	

問二	類型	解答の内容	意図
	1	1 を選択している	
	2	2 を選択している	
	3	3 を選択している	
	4	4 を選択している	◎
	9	上記以外の解答	
	0	無解答	

問三	類型	解答の内容	意図
	1	1 を選択している	
	2	2 を選択している	◎
	3	3 を選択している	
	4	4 を選択している	
	9	上記以外の解答	
	0	無解答	

問四

- <正答の条件>
- ① 「自分で作ったものでないものを」ということについて解答している。
 - ② 「人につくってもらったと言わず (自分が作ったもののように)」ということについて解答している。
 - ③ 「自分が作ったと話したりする。」ということについて解答している。
 - ④ 「こんな人も実はいやだ。」と文尾に加えて解答している。

類型	解答の内容	意図
1	条件①、②、③、④のすべてを満たしている	◎
2	条件①、②、③、④のすべてを満たし、かつ、「あきおさん」や「兄」など特定の人間に限定して解答している	○
3	条件①、②、③のいずれか1つの条件を満たさず、残りの条件は全て満たしている	○
4	条件④を満たしていない。 * 条件①②③については不問。以下の組み合わせが あてはまる 。 ①のみ/②のみ/③のみ/①②/①③/①②③ または、文章を問や本文からそのまま全て抜き出して、解答している	例えば、「得々として、受け飛りしたりする。」(解答全文)のようなものなど。
9	上記以外の解答 * ①④/②④/③④/④のみ/すべて満たさない	
0	無解答	

★条件①と条件②の切り分けについて
「自分で作ったものではない」「人に作ってもらう」の表現は同じ扱いとし、書き方に応じて、条件①または条件②の要素とする

◀条件①：事実を提示している▶
・自分の作ったものではない(人に作ってもらった)もの**を**
・自分で作ったものではない(人に作ってもらった)の**に**
◀条件②：事実を「発言していない」ことを書いている▶
・自分で作ったものではない(人に作ってもらった)と**言わず**、
・自分で作ったものではない(人に作ってもらった)ということ**を**選**じ**

★「自分が作ったと話す」の扱いについて

基本的には、条件②と③を同時に満たすものとする。

《例》

- ・ 本当は自分では作っていないのに、仕事を自分が作ったと言う。こんな人も要にいやだ。



ただし、例外として「事実（自分が作っていないということ）に一切触れていない解答」については、条件②を外し、類型9とする。

（解答例）課題の仕事を自分が作ったものに話す。こんな人も要にいやだ。

上記の「課題の仕事を」だけでは、事実（自分が作っていない、ということ）が言えていないため、条件①はとれない。
事実についての言及がないので、残った部分「自分が作ったもののように話す」は条件②③両方は満たさず、条件③の内容しか満たさないとして、類型9とする。

★条件③：「行為」の部分の扱い

「話す」、「言いふらす」、「ふるまう」など、外に向かって何かをしているととれるものは③を満たすが、「自分が作ったことになっている」などは、内に秘めているだけととれるので③を満たさない。
また、「受け売りする」はこの場合意味的に誤りなので条件③を満たさない。

★条件④：「こんな人も要にいやだ」の言い換え

- ◎ 自分で作っていない仕事を、自分で作ったように友だちに話す人も要にいやだ。
⇒上記解答のように、「こんな人も要にいやだ」が、区切らずに、文の中に一体化していても、条件④を満たすものとする。
- × 人に作ってもらったのに、そのことは言わずに自分で作ったようにふるまうことはいやだ。
⇒上記解答「ふるまうことはいやだ」のように、「いやだ」の対象が人ではなく事柄になってしまった場合、条件④は満たさないとする。

★他の事例を想定し、作文した解答

- ・ 本当は人に魚を釣ってもらったのに、自分で釣ったと言うような人は要にいやだ。
⇒上記のように他の事例に変えてしまった解答は、適切に答えられていないので類型9とする。

★全般的に現代語でない解答

ほぼ完全に古語で解答したものは、設問の指征に沿っていないので類型9とする。

資料 4.7 国語の採点基準 K07 (項目番号 k25~k28)

K07 「ボーイズ・ビーン」

問一	類型	解答の内容	意図
	1	1 を選択している	
	2	2 を選択している	㉞
	3	3 を選択している	
	4	4 を選択している	
	9	上記以外の解答	
	0	無解答	

問二	類型	解答の内容	意図
	1	1 を選択している	
	2	2 を選択している	
	3	3 を選択している	㉞
	4	4 を選択している	
	9	上記以外の解答	
	0	無解答	

問三	類型	解答の内容	意図
	1	1 を選択している	
	2	2 を選択している	㉞
	3	3 を選択している	
	4	4 を選択している	
	9	上記以外の解答	
	0	無解答	

問四

<正答の条件>

- ①ア（栄造と隼人の二人が、打ち解けた関係であることを示す効果）を選択している
- ②アを選択した理由を適切に説明している

*「③」の段落の会話に触れて書いていることが大率

類型	解答の内容	意図
1	条件①、②を満たしている	㉞
2	条件①のみを満たしている	
3	イを選択している（理由の記述は不問）	
4	ウを選択している（理由の記述は不問）	
9	上記以外の解答	
0	無解答	

<解答例>

類型 1

- ・（アを選択） チビガキに本を読ませて母親の死を受け入れさせるといふ本来の目的から脱離し、なにげない会話を交わしていることから、以前のような親しい間柄であることが読み取れるから。
- ・（アを選択） 会話の内容がふざけあっているように読めるから。
- ・（アを選択） 仲がよくなくなれば、そういう話ほしなれと思つたから。
- ・（アを選択） 二人が女の人のことを話しているから、何でも話せる仲だと思つたから。

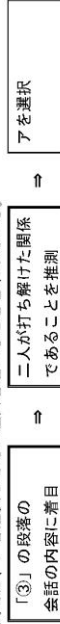
類型 2

- ・（アを選択） 「以前のように隼人と話せて栄造はほつとした。」という文から打ち解けた関係であることが分かるから。

*③の会話に触れておらず、③の効果を示す解答として不適切

★前提

本設問では、アを選択してその理由を述べることを求めている。



アを選択した（二人が打ち解けた関係である効果を表していると考えた）理由として、「③」の段落の会話が「親しくなければ話さない内容である」ことに気づき、それを根拠にして選択肢アと結びつけたことを述べなければならぬ。

よって、会話についてまったく触れていない内容は理由として不適切ということになる。

《例》 ・二人が打ち解けた関係だと思つたから。

⇒これでは、選択肢アの内容を繰り返しただけになってしまふ。（二人が打ち解けた関係だと思つたから、打ち解けたことを表す効果がある）という構造的な説明にならない。

★正答の条件②について

記述の自身	判断
<ul style="list-style-type: none"> ● 「③」の会話があることよって、親しさが引き立つことを述べている ・親しくないと／仲が良くないと、こんな会話はしない ・打ち解けているからこそ、こんな会話ができる 	<p>条件② ○ 二人が打ち解けた関係であることが、「③」の会話から読み取れることに気づいている</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 「③」の会話の自身（抜き書き／要約）をそのまま書いている ・美人の先生の話をしている 	<p>条件② ○ 「③」の会話の自身が、打ち解けた関係の現れであることに気づいている</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 「③」の会話がどんな会話なのか説明している ・本来の目的と関係のない会話をしている ・なにげない／他愛ない会話をしている ・ちょっとした話をしていく ・自然に／フツフに会話している ・会話がぎこちなくない ・親しく会話をしている ・仲良く話している 	<p>条件② ○ 「③」の会話の内容を指摘し、打ち解けた関係であることに気づいている</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・打ち解けた会話をしている ・打ち解けた感じで話している 	<p>条件② 不十分 「打ち解けた」という表現しかない場合は、言い換えができていないので、不十分</p> <p>※「打ち解けた会話をしているから、打ち解けた関係であること」を論拠とする効果がある」と同一ことを繰り返したような説明になってしまうため</p>
<ul style="list-style-type: none"> × 会話の内容に触れず、言葉遣いのみ触れている ・「なんだよ」など、仲の良い人に使う言葉遣い 	<p>条件② × 全編にわたって同じ言葉遣いであるため、「③」の会話の効果として特定できない。</p>
<ul style="list-style-type: none"> × 会話の内容に触れていない ・親しい関係だから ・二人の仲がいいから 	<p>条件② × 会話から打ち解けた関係であることが分かる、ということに気づけていない</p>

*なお、「～から」などの語尾については、不問とした（書かれていてもいなくてもよい）